

令和5年度 事業報告書

(自令和5年4月1日至令和6年3月31日)

県下全ての単位会の活動が円滑に遂行できるような支援策を積極的に推進するとともに法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置いた業務支援に努めた。

事業内容の概要は次のとおりである。

1. 税知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 大規模法人税務研修会等の開催

福岡県内に所在する大規模法人（資本金が1億円以上の法人、支店法人を含む。）を対象に、1月下旬に久留米市及び北九州市、2月上旬に福岡市の3地区において「大規模法人税務研修会」を開催した。

細部は、附属明細書「1 税知識の普及等関係」のとおり。

(2) 租税教育活動の指導・支援

福岡県法人会連合会（以下「県連」という。）青年部会連絡協議会（以下「青連協」という。）は、租税教育活動に係る能力向上を図るため九州北部法人会連合会（以下「九北連」という。）青連協が開催した「租税教育研修会」（4月21日・佐賀市）に40名が参加した。

(3) 「税に関する絵はがきコンクール」活動の指導・支援

県連女性部会連絡協議会（以下「女連協」という。）は、主に小学校高学年生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」への応募作品を、各単位会の役員や福岡国税局幹部の方に審査いただいた。この結果を基に、九北連として「全国法人会総連合（以下「全法連」という）女連協会長賞」・「福岡国税局長賞」及び「九北連会長賞」を、県連として「県知事賞」・「県連会長賞」及び「県連女連協会長賞」を選考し、それぞれ表彰した。（応募学校数 163校、応募枚数7,343枚）

(4) 「財政健全化のための健康経営プロジェクト」活動の推進

全国法人会総連合青年部会連絡協議会（以下「全法連青連協」という。）では、国の財政健全化に貢献するため、「財政健全化のための健康経営プロジェクト」を「租税教育活動」と並ぶ、新たな活動の柱と位置づけ、「財政健全化のための健康経営プロジェクト」の積極的な推進を図った。県連としては、単位会青年部会に対しその趣旨や目的の周知、ジェネリック医薬品の活用促進、企業からの「法人会版健康経営宣言書」の提出促進のための指導・支援を行った。

(5) 税に関する広報等

ア 新聞広告

納税意識の高揚と納税の普及促進を図るため、11月に国税庁が実施している「税を考える週間」並びに2月の「確定申告」の時期に併せて次の広告を新聞に掲載した。

- ・税を考える週間〔11月11日(土)〕西日本新聞朝刊に掲載
- ・確定申告〔2月15日(木)、福岡、北九州、筑豊、筑後版〕読売新聞朝刊に掲載

イ ラジオCM

令和5年11月の「税を考える週間」に併せて、全法連作成のCMを毎日2～3回放送するとともに、青連協事務局長によるスナッピーのインタビューを実施した。

ウ ホームページ

県連のホームページを更新し、絵はがきコンクール優秀作品及びエルタックス等のバナー広告並びに各種情報を掲載した。

エ 広告塔

補修・建替費用として県下1法人会に対して、20万円の補助を行った。

オ 交通広告

「税を考える週間」に併せて、福岡市営地下鉄、西鉄電車並びにJR九州の交通機関に中吊り広告を行った。

2. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正提言の取りまとめ

各単位会からの要望を整理し、県連の税制委員長と協議のうえ、県連としての要望書を全法連に提出した。

(2) 国会議員・県知事等への要望活動

9月19日開催の全法連理事会で決議された「令和6年度税制改正に関する提言」に基づき、22名の地元国会議員並びに20の地方自治体に対して県連会長、各単位会会長及び税制委員長が主体となって要望活動を実施した。

細部は、附属明細書「2 税制改正要望関係」のとおり。

3. 地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 法人会講演会の開催

単位会会員及び一般市民を対象に、「法人会講演会」を講師として「村尾 信尚氏」を招いて、北九州市で開催した。

細部は、附属明細書「3 法人会講演会」のとおり。

(2) チャリティ寄金等

法人会チャリティゴルフ大会は開催されなかった。また、豪雨災害等への寄付金については、能登半島地震で被災した石川県連の法人会への寄付を全法連を通じて実施した。

4. 法人会が行う税を巡る諸環境並びに地域の経済社会環境の整備改善等の各種事業を支援する事業

(1) 助成金運営事業

ア 全法連からの事務委託を受けて県下単位会が行う助成金申請・実績報告の取りまとめを行った。

イ 助成金運営事業が適正かつ円滑に行われるよう、単位会事務局を対象とした研修会等を開催した。

ウ 行政庁に提出する定期提出書類や決算書類の作成に係る個別相談会を開催した。

研修会等の細部は、附属明細書「4 研修等の実施」のとおり。

(2) 節電対策への取り組み

県連女連協において全法連との連携の下、節電対策「いちごプロジェクト」を引き続き実施した。

(3) 立入検査の確認

福岡県による立入検査の状況を収集し、他法人会の受検に係る準備を万全にするためその情報を共有した。

受検状況は、附属明細書「5 福岡県立入検査」のとおり。

5. 単位会の充実発展に資する事業

(1) 県連補助金の配賦

単位会の運営資金の補助金として合計1,280万円を配賦した。

(2) 委員会等の開催

ア 総務委員会において、県連運営の全般的な検討を行うとともに、県連・単位会事務局強化に向けた財政支援等について意見交換した。

イ 税制委員会において、各単位会からの税制改正要望を取りまとめ、全法連に要望した。

ウ 広報委員会において、広報施策の検討を行うとともに、単位会保有の広告塔に対する県連補助の実施について検討した。

エ 事業研修委員会において、県連講演会の実施についての検討を行うとともに、単位会会員への周知並びに積極的な参加について意見交換した。

オ 厚生委員会において、コロナ後の福利厚生事業推進策を検討するとともに、推進員を含めたところの活動について意見交換を行った。

カ 組織委員会において、役員による加入勧奨や会員増強策の実施及び退会防止策などについて意見交換を行った。

法人会の会員数の細部は、附属明細書「6 法人会の会員数（全国・県下）」のとおり。

(3) 職員研修会の開催

単位会事務局の業務を円滑に行うため4地区において研修会を開催した。

細部は、附属明細書「7 職員研修会」のとおり。

(4) 青連協ゴルフコンペの開催

10月27日（金）に、県下の青年部会員同士の親睦と交流を図るために青連協親睦ゴルフ大会を宮若市のゴルフクラブで開催して40名が参加した。

(5) 関連団体との連携

ア 九州北部税務関連団体連絡協議会の意見交換会へ参加した。

イ 福岡国税局間税会連合会の通常総会に出席した。

ウ 青色申告会九州北部ブロック大会に出席した。

エ 九州域内専務理事会議は、主催県連となり福岡市で開催した。

(6) 単位会行事への参加

ア 東福岡法人会創設50周年記念式典へ参加した。

イ 小倉法人会女性部会創立35周年記念行事へ参加した。

ウ 大川三潯法人会青年部会創立30周年記念行事へ参加した。

エ 若松法人会の「税を考える夏の夕べ」へ参加した。

オ 門司法人会のクイズで学ぶ《税》&チャリティコンサートへ参加した。

6. 単位会会員の福利厚生の上に資することを目的とする事業

(1) 保険取扱3社の保険制度の普及推進

年度加入率の推移は、附属明細書「8 福利厚生関係（年度加入率の推移）」のとおり。

ア 経営者大型保障制度の状況

県連としての累積収入保険料（令和5年4月～令和6年3月）は、対前年比99.3%となっている。

また、経営者大型保障制度の役員加入率は、令和6年3月末現在で82.7%を達成することが出来た。

イ ビジネスガードの状況

県連としての累積収入保険料（令和5年4月～令和6年3月）は、対前年比105.9%となっている。

ウ がん保険制度の状況

県連としての累積収入保険料（令和5年4月～令和6年3月）は、対前年比98.3%となっている。

(2) 貸倒保証制度（取引信用保険）の周知

単位会会員の経営支援サービスの一環として、三井住友海上火災保険(株)と締結している貸倒保証制度（取引信用保険）について周知した。

(3) 事務手数料収入による助成金

令和5年度の助成金収入は、前年の新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、比較的好調を維持しながら推移した結果、ほぼ前年を維持した。

令和6年度の助成金収入は、保険手数料収入は前年を維持したが、全法連が配賦率を引き上げたことも影響し、各単位会に配分される助成金は若干の増額となる見込みである。

附属明細書「9 助成金等の推移」のとおり。

7. 諸会議の開催状況

附属明細書「10 諸会議」のとおり。

附 属 明 細 書

1. 税知識の普及等関係

研 修 内 容 等	開 催 状 況 等
○大規模法人税務研修会	開催年月日及び開催場所 ・筑後地区：令6.1.29（月） 場所：ハイネスホテル久留米 （21社・25名） ・北九州・筑豊地区：令6.1.31（水） 場所：J R九州ステーション ホテル小倉 （29社・42名） ・福岡地区：令6.2.2（金） 場所：ソラリア西鉄ホテル福岡 （71社・101名）

2. 税制改正要望関係

(1) 国会議員

(敬称略)

要 望 先	実施法人会	要 望 先	実施法人会
衆議院議員 濱地 雅一	県 連	衆議院議員 阿部 弘樹	東 福 岡
衆議院議員 稲富 修二	県 連	衆議院議員 堤 かなめ	筑 紫
衆議院議員 田村 貴昭	県 連	衆議院議員 緒方 林太郎	八 幡
衆議院議員 山本 剛正	県 連	参議院議員 大家 敏志	八 幡
参議院議員 松山 政司	福岡中部	参議院議員 秋野 公造	八 幡
衆議院議員 鬼木 誠	福岡中部	衆議院議員 武田 良太	田 川
衆議院議員 古賀 篤	福岡西部	衆議院議員 麻生 太郎	飯 塚
参議院議員 古賀 之士	福岡西部	衆議院議員 鳩山 二郎	久 留 米
衆議院議員 井上 貴博	博 多	参議院議員 野田 国義	八 女
参議院議員 下野 六太	博 多	衆議院議員 藤丸 敏	大 牟 田
衆議院議員 宮内 秀樹	東 福 岡	衆議院議員 城井 崇	小 倉

以上 22名

(2) 地方自治体

要 望 先	実施法人会	要 望 先	実施法人会
福岡県 知事・議長	県 連	久留米市 市長・議長	久 留 米
福岡市 市長	博 多	朝倉市 市長・議長	甘 木 朝 倉
糸島市 市長	福岡西部	大川市 市長・議長	大 川 三 瀧
筑紫野市 市長	筑 紫	三瀧郡大木町 町長・議長	大 川 三 瀧
直方市 市長・議長	直 方	八女市 市長・議長	八 女
田川市 市長	田 川	大牟田市 市長・議長	大 牟 田
田川郡町村会 会長	田 川	北九州市 市長・議長	小 倉
飯塚市 市長・議長	飯 塚	行橋市 市長・議長	行 橋
嘉麻市 市長・議長	飯 塚	苅田町 町長・議長	行 橋
桂川町 町長・議長	飯 塚	豊前市 市長・議長	行 橋

以上 20自治体

3. 法人会講演会

講演内容	開催年月日	参加者数
演題：「不確実性の時代に向き合う」 ～これからの世界と日本～ 講師：村尾 信尚氏 場所：JR九州ステーションホテル小倉	令5. 7. 25	会員 103名 一般 29名 合計 132名

4. 研修等の実施

研修内容等	開催年月日	参加法人会 (参加者数)
定期提出書類作成等の個別相談会 講師：税理士法人 東京会計グループ 税理士 米満 まり 氏 場所：県連会議室	令5. 6. 9 令5. 6. 16 令5. 6. 23	17法人会 (27名)
決算書類作成等の個別相談会 講師：税理士法人 東京会計グループ 税理士 米満 まり 氏 場所：県連会議室	令6. 3. 18 令6. 3. 25 令6. 3. 27 令6. 3. 28	16法人会 (28名)

5. 福岡県立入検査

受検法人会	受検年月日
筑紫法人会	令和5年11月24日
直方法人会	令和5年12月 1日
門司法人会	令和5年12月 8日
若松法人会	令和5年12月13日
久留米法人会	令和5年12月18日
八幡法人会	令和5年12月26日
八女法人会	令和5年12月27日

6. 法人会の会員数（全国・県下）

各年度12月末現在

		令和5年度	令和4年度	令和3年度
全国	所管法人数	2,245,947社	2,211,109社	2,175,292社
	会員数	710,330社	718,090社	726,463社
	加入率	31.6%	32.5%	33.4%
	会員数対前年増減	△ 7,760社	△ 8,373社	△ 12,755社
県下	所管法人数	110,234社	106,444社	104,994社
	会員数	27,976社	28,128社	28,310社
	加入率	25.4%	26.4%	27.0%
	会員数対前年増減	△152	△ 182社	△ 524社

7. 職員研修会

研修内容等	開催年月日	参加法人会 (参加者数)
県連主催 事務局職員会計ソフト実務研修	令5. 10. 2	23名
福岡地区 (主管：福岡西部法人会) ・加入勧奨等の情報交換について ・法人会事務について ・その他	令5. 12. 14	6法人会 (10名)
筑後地区 (主管：甘木朝倉法人会) ・意見交換	令5. 12. 14	5法人会 (6名)
北九州地区 (主管：八幡法人会) ・事業及び事務についての諸問題について ・その他	令6. 1. 30	5法人会 (5名)
筑豊地区 (主管：直方法人会) ・PCA会計決算時の配賦について ・絵はがきコンクールの表彰について ・社会貢献事業について ・法人会会員章について	令6. 2. 19	3法人会 (5名)

8. 福利厚生関係 (年度加入率の推移)

制度種別 (会員数：前年12 月末)	令和5年度加入率 (%) (27,976)	令和4年度加入率 (%) (28,128)	対前年比 (ポイント)	取扱会社
大型保障制度	26.5	26.7	-0.2	大同生命/AIG
ビジネスガード	35.6	34.7	+0.9	AIG
がん保険制度	20.6	15.7	+4.9	アフラック

9. 助成金等の推移

(円)

	5年度	4年度	令和3年度
助成金A	266,083,200	267,895,000	261,938,100
ガバナンス強化支援	900,000	900,000	900,000
公益社団事務負担支援	1,800,000	1,800,000	1,800,000
事務局強化支援	3,600,000	3,600,000	3,600,000
余剰金に係る追加分	6,089,500	6,074,200	5,996,200
合計	278,472,700	280,269,200	274,234,300

10. 諸会議

開催年月日	曜日	開催会議	開催場所
令5 4.13	木	第17回法人会全国女性フォーラム（愛媛大会）	アイテムえひめ
4.21	金	九北連 青連協租税教育研修会	ホテルリタール創世荘
5.23	火	県連 正副会長会議	ソラリア西鉄ホテル
5.30	木	県連女性部会役員会	ソラリア西鉄ホテル
6. 1	木	県連税制委員会	福新楼
6.15	木	県連 青年部会・女性部会連絡協議会	西鉄グランドホテル
6.15	木	県連 理事会及び第11回定時総会	西鉄グランドホテル
8. 2	水	県連 第1回 広報委員会	西鉄グランドホテル
8.9	水	県連 第1回 事業研修委員会	ソラリア西鉄ホテル
8.18	金	県連 第1回 総務委員会	西鉄グランドホテル
8.25	金	九北連 青連協・女連協連絡協議会	ソラリア西鉄ホテル
8.25	金	九北連 第11回定時総会	ソラリア西鉄ホテル
9. 5	火	県連 第1回 厚生委員会	ソラリア西鉄ホテル
9.13	水	県連 第1回 組織委員会	西鉄グランドホテル
9.15	金	県連 専務理事等会議	西鉄グランドホテル
10.18	水	第39回全国大会（群馬大会）	高崎芸術劇場
11.9～10	木 金	第37回青年のつどい（山形大会）	やまぎん県民ホール
令6 1.22	月	県連 専務理事等会議	県連事務局会議室
1.26	金	九北連 女性部会役員会	ヒルトン長崎
2.9	金	県連 青連協役員会	西鉄グランドホテル
2.16	金	県連 第2回 事業研修委員会	県連事務局会議室
2.22	木	県連 第2回 厚生委員会	アクア博多ビル会議室
2.28	水	県連 第2回 広報委員会	県連事務局会議室
3. 7	木	県連 第2回 組織委員会	県連事務局会議室
3.21	木	県連 第2回 総務委員会	県連事務局会議室
3.26	火	県連 理事会	西鉄グランドホテル